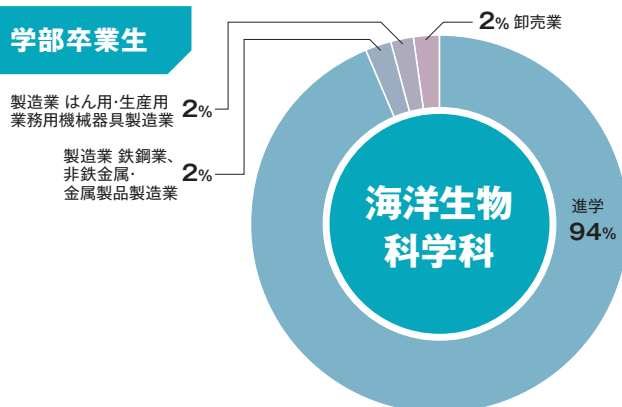


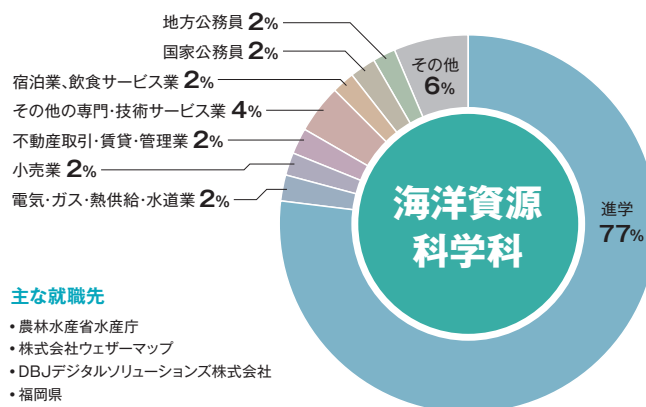
主な進路と就職先

学部卒業生



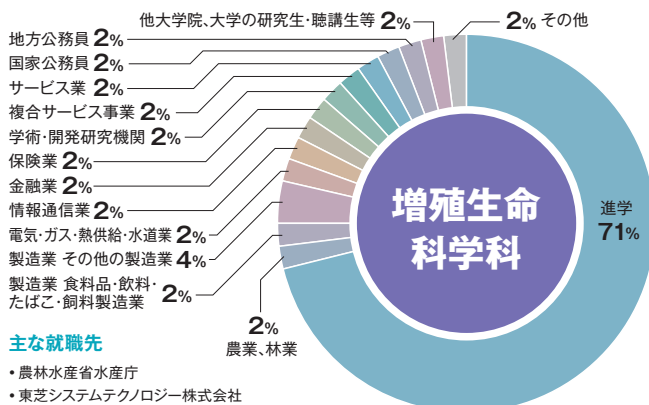
主な就職先

- 株式会社 大水
- 株式会社島精機製作所
- tessen



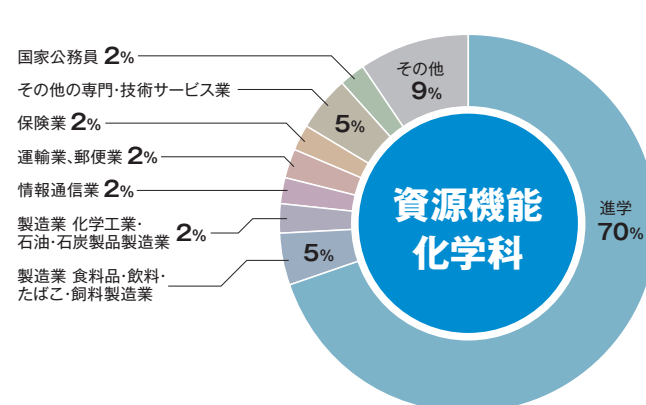
主な就職先

- 農林水産省水産庁
- 株式会社ウェザーマップ
- DBJデジタルソリューションズ株式会社
- 福岡県
- 株式会社サンベルクス
- 北海道電力株式会社
- 株式会社ジェイ・エス・ビー
- 日鉄物流株式会社
- 株式会社商工組合中央金庫
- 株式会社インソース



主な就職先

- 農林水産省水産庁
- 東芝システムテクノロジー株式会社
- 株式会社PLAN-B
- 日本漁船保険組合
- レバレッジズ株式会社
- 株式会社北海道農業建設コンサルタント
- 日清オリオグループ株式会社
- 農林中央金庫
- ニトリホールディングス株式会社
- 大阪府
- 北海道電力株式会社
- 国立研究開発法人水産研究・教育機構
- アイリスオーヤマ株式会社



主な就職先

- よつ葉乳業株式会社
- 株式会社LIB
- 農林水産省北海道農政事務所
- 株式会社かんぽ生命保険
- 旭化成株式会社
- 日研トータルソーシング株式会社
- 東海旅客鉄道株式会社
- 株式会社レイヤーズ・コンサルティング



2023年 水産科学院卒業
海洋生物資源科学専攻修士
株式会社ウェザーマップ
気象予報士

越後 友利果

地球惑星物理に関することを学びたくて海洋環境科学講座に進みました。海洋物理学の講義や研究を通して学んだ地球流体での考え方を生かし、気象学を独学しました。そして大学院1年の夏に受けた気象予報士試験に合格し、気象予報士になりました。現在はNHK長野放送局で気象キャスターをしています。振り返ると、研究や資格の試験勉強以外でも、天命である音楽活動を中心に挑戦したいことに挑み続けた学生生活でした。学生のうちは、納得いくまで何度も挑戦できることもたくさんあります。失敗を恐れず、夢をかなえる気持ちを忘れずに、苦労や努力を楽しみながら過ごしてみてください。



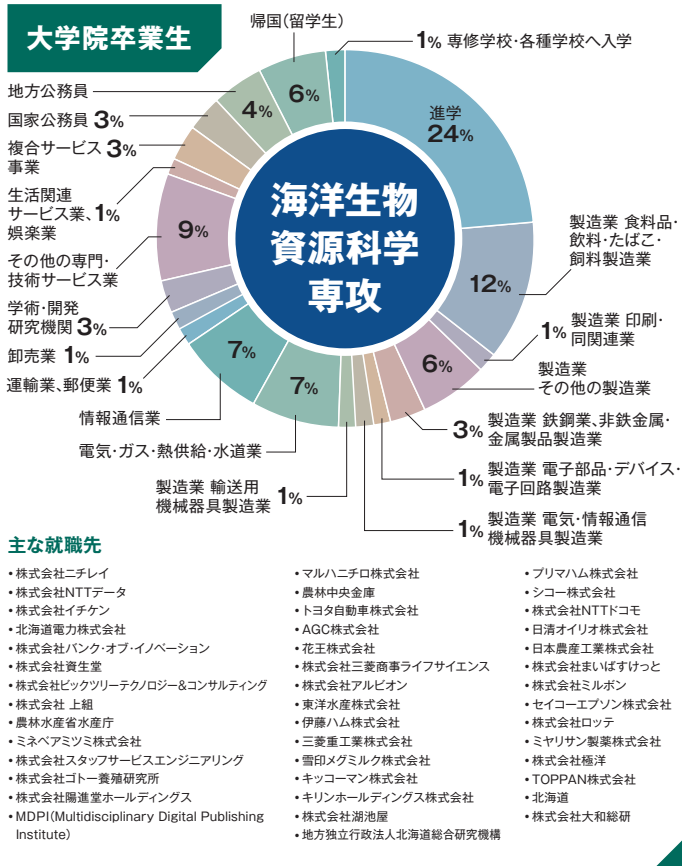
2023年 水産科学院卒業
海洋応用生命科学専攻修士

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
さけます・内水面水産試験場 研究職員

中村 風歌

幼い頃から、白衣を着て、顕微鏡で小さな世界を覗いているような研究者の姿に憧れを持っていました。そして、その姿に近いようなことができる増殖生命科学科に進学しました。学生時代には日本人にも馴染み深い魚であるドジョウの研究を行っていたのですが、ドジョウにもまだまだ解明されていない生命現象が多くあることを知りました。驚くと同時に、魚の秘められた可能性について魅了され、卒業後も魚の研究に関わりたいという気持ちが強くなりました。そして現在は、北海道のさけます増殖事業に関わる仕事を行っています。何となく選択した進路でしたが、その中に小さな「楽しみ」を見つけ、気づいたら熱中していたことが後悔のない進路選択になった理由であると感じています。水産学部にはそんな「楽しみ」を見つけられる環境が整っているので、ぜひ様々な楽しみを見つけながら最高のキャンパスライフを送って下さい。

CAREER PATHS AND EMPLOYMENT



机上の知識だけではなく、洋上実習などの実践的なフィールドワークも多く取り入れている北大水産学部の卒業生は、乗船や卒業研究などで培われた強靱な精神力と活動力、物事に臨機応変に対応できる柔軟な能力などが評価され、社会のさまざまな分野で活躍しています。世界の舞台で活躍する卒業生も数多くいます。当学部で学ぶ水産科学は、専門的かつさまざまなことに応用されている分野で、国際的にも高い評価を得ています。したがって水産関連業界だけではなく公務員をはじめ企業などの注目度も高く、就職における業種は極めて多種にわたります。また、卒業後の進路は就職だけではなく、大学の大学院や他大学、各種研究所に進む他、希望や目的に合わせ、さまざまな選択を行うことができます。

■取得可能な資格

- 食品衛生管理者(任用資格) ●食品衛生監視員(任用資格) ●学芸員(資格)
- 潜水士(受験資格) ●高等学校教諭一種免許状(理科、水産)

卒業生インタビュー動画 >>>>>



MESSAGE from GRADUATES



2020年 資源機能化学科卒業
2022年 海洋応用生命科学専攻 修了
森永乳業(株)別海工場製造部

岩崎 雅之

微生物による人に有益な働きである「発酵」に興味を持ち、食品衛生学研究室に入りました。生き物が相手のため、理論通りにいかな

かったり、時間の融通が利かなかつたりしましたが、期待した結果が得られた時の喜びは今でも忘れられません。「水産」学部卒ですが、将来の選択肢は広く、自らの決断により、いろいろな分野にチャレンジすることが可能です。私は、食品製造会社に就職し、現在、北海道でナチュラルチーズ製造に携わっています。発酵を応用して作るチーズ製造にも緻密な微生物コントロールが必要です。お客さまのかげやく「笑顔」のために、安全・安心で美味しいチーズを提供できる様、北水で学んだ知識・体験を大いに活かせるものと意気込んでいます。



2020年 海洋生物科学科卒業
姫路市教育委員会事務局生涯学習部
姫路科学館 学芸・普及担当

宮下 直也

水産学部に入ったのだから、研究で練習船に乗りたいと思い、海洋生物地球化学の研究室に入りました。私は噴火湾で有機ガスの研究に取り組みました。寒い日も暑い日も海に出て水や泥を採ったのは良い経験です。フィールドでの体験は当事者にしか語れない臨場感があり、姫路科学館での普及教育で大いに役立っています。経験だけでなく、研究を通じて養う論理的思考力や課題解決力はあらゆる場面で活きると思います。ぜひ、海のフィールドでいろんな力を養ってください!